

関西言語学会
第40回記念大会プログラム

2015年 6 月 13 日 (土) ・ 14 日 (日)

神戸大学 ^{つるかぶと} 鶴甲第1キャンパス

(国際文化学研究科、大学教育推進機構)

657-0011 兵庫県神戸市灘区鶴甲1丁目2-1

関西言語学会事務局

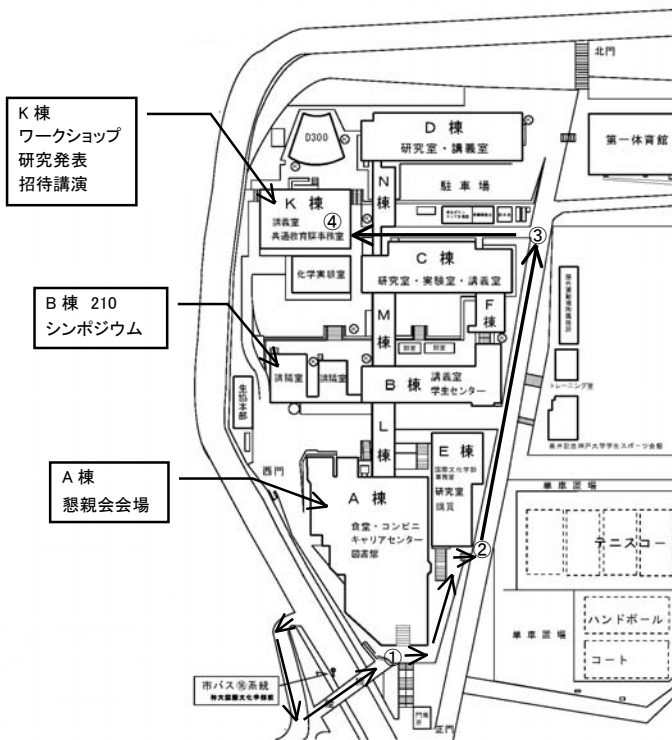
<http://kls.h.kyoto-u.ac.jp/>

606-8501 京都市左京区吉田二本松町

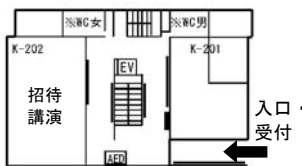
京都大学 人間・環境学研究科

会場案内

神戸大学 鶴甲第1キャンパス 国際文化科学研究科、大学教育推進機構 A棟、B棟、K棟

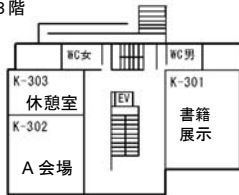


K棟 2階

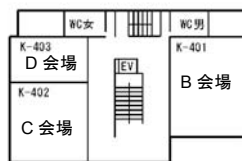


2階が地上階です。

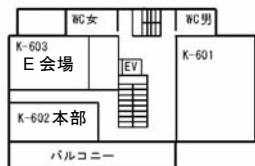
3階



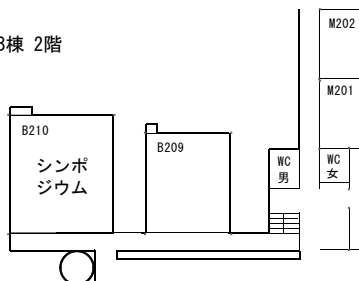
4階



6階



B棟 2階



スケジュール

| | | | |
|----------|-------------|---------|---------------------------------|
| 6月13日(土) | 10:00-12:00 | ワークショップ | A-D会場：K棟302, 401, 402, 403 |
| | 12:00- | 受付開始 | K棟2階ホール |
| | 13:00- | 開会 | A会場 (K棟302) |
| | 13:15-14:30 | 研究発表 I | A-E会場：K棟302, 401, 402, 403, 603 |
| | 14:45-17:45 | シンポジウム | B棟210 |
| | 18:00-20:00 | 懇親会 | |

| | | | |
|----------|-------------|---------|----------------------------|
| 6月14日(日) | 9:45- | 受付開始 | K棟2階ホール |
| | 10:15-11:45 | 招待講演 I | K棟202 |
| | 12:55-14:10 | 研究発表 II | A-D会場：K棟302, 401, 402, 403 |
| | 14:15-15:05 | 特別研究発表 | A-C会場：K棟302, 401, 402 |
| | 15:20-16:50 | 招待講演 II | K棟202 |
| | 16:50- | 総会・閉会 | K棟202 |

□ 大会参加について

- ・ 事前に会員登録をお願いします。大会前10日以内に会費納入された方は振替受領書をお持ち下さい。会費納入が確認できない場合、当日会費のお支払いをお願いします、後日確認後、返金いたします。会員登録については学会ウェブサイト (<http://kls.h.kyoto-u.ac.jp/>) をご覧ください。
- ・ 会員は参加無料(会員登録も当日行っております)。当日会員は一般2,000円、学生1,000円です。
- ・ 受付で会員登録を確認したうえで、名札をお渡しします。会場では名札を着用下さい。名札のない方は入場できません。

□ 懇親会

- ・ 第1日のシンポジウム終了後、国際文化学部食堂ホール(A棟)で懇親会を開きます。発表者の方も一般会員の方も、気軽にご参加下さい。(会費：一般4,000円、学生3,000円)

□ 昼食

- ・ 13日(土)・14日(日)ともに、学生食堂の営業があります。

□ 喫煙・ゴミについて

- ・ 会場内は禁煙です。喫煙は会場校が指定する場所をお願いします(大会受付にお尋ね下さい)。
- ・ ゴミのお持ち帰りにご協力下さい。

第40回大会プログラム

第1日：6月13日（土）

ワークショップ [K棟] 10:00-12:00

A会場 K-302 教室

「が/の」交替を巡る諸問題

代表者：越智 正男（大阪大学）

宮川 繁（マサチューセッツ工科大学／東京大学）

南部 智史（国立国語研究所）・中谷 健太郎（甲南大学）

西岡 宣明（九州大学）

高橋 久子（三重大学）

B会場 K-401 教室

文の統語・意味解析情報をタグ付けした日本語構造体コーパスの開発

代表者：吉本 啓（東北大学）・ブラシャント・パルデシ（国立国語研究所）

アラステア・バトラー（東北大学）

岸本 秀樹（神戸大学）

野田 尚史（国立国語研究所）

C会場 K-402 教室

コーパスに基づく認知意味論研究

代表者：森下 裕三（神戸大学）

伊藤 彰規（神戸大学大学院生／日本学術振興会特別研究員）

中畷 浩貴（神戸大学大学院生／日本学術振興会特別研究員）

D会場 K-403 教室

中国語・韓国語の複合動詞：日本語との共通点、相違点をめぐって

代表者：陳 奕廷（神戸大学／日本学術振興会特別研究員）

于一楽（滋賀大学）

全 敏杞（大阪大学大学院生）

コメンテーター：由本 陽子（大阪大学）

大会受付開始 [K棟2階ホール] 12:00

開会 [K棟3階 302] 13:00-13:10

開会の辞

関西言語学会副会長 益岡 隆志

研究発表 I [K棟] 13:15-14:30

A会場 K-302 教室

司会：吉村 公宏（奈良教育大学）

1 (13:15-13:50) 形容詞に内在する判断基準の位置に影響を与える要因

—実験意味論のアプローチ—

菅谷 友亮（京都大学大学院生／日本学術振興会特別研究員）

2 (13:55-14:30) 引用節を伴う思考動詞の多義性をめぐって—思考主体の役割と意味拡張—

木下 りか（武庫川女子大学）

B会場 K-401 教室

司会：中井 悟（同志社大学）

1 (13:15-13:50) 近代から現代の日本語心理動詞文における心理変化の<原因>/<対象>の

捉え方の通時的変化

大槻 くるみ（東北大学大学院生）

2 (13:55-14:30) 事態把握の様式と日本語「ている」構文—認知文法からのアプローチ—

町田 章（広島大学）

C会場 K-402 教室

司会：菊田 千春（同志社大学）

1 (13:15-13:50) 鉛直性を表す前置詞の使用にみられる意味的・文法的な偏り

—above /below/over/under の比較から—

堀内 ふみ野（慶應義塾大学大学院生／日本学術振興会特別研究員）

2 (13:55-14:30) wipe と共起する経路前置詞句の機能について

森藤 庄平（名城大学他（非常勤））

D会場 K-403 教室

司会：佐野 まさき（立命館大学）

1 (13:15-13:50) 「させる」構文と“让”構文の他動的使役文

—同形同義動詞が使われる場合を中心に—

胡 君平（大阪府立大学大学院生）

2 (13:55-14:30) 中国語と日本語の場所認識—「場所名詞」の分析を中心に

鄭 若曦（東京大学大学院生）

E会場 K-603 教室

司会：岸本 秀樹（神戸大学）

1 (13:15-13:50) 比較相関解釈の統語的形成

東寺 祐亮（九州大学大学院生）

2 (13:55-14:30) Interactions between High and Low Applicative in English and Kyrgyz

依田 悠介（東洋学園大学）

シンポジウム [B 棟 210 教室] 14:45-17:45

これまでの言語学を振り返り、これからの言語学を考える

オーガナイザー：西光 義弘（神戸大学名誉教授）

司会：影山 太郎（国立国語研究所）

言語学を根本から考え直す

西光 義弘（神戸大学名誉教授）

日本語文法研究のこれまでとこれから

益岡 隆志（神戸市外国語大学）

生成文法の明日に架ける橋：Cartography と後置文をテストケースとして

三原 健一（大阪大学）

懇親会 [国際文化学部食堂ホール] 18:00-20:00

（会費：一般 4,000 円，学生 3,000 円）

第 2 日：6 月 1 4 日（日）

招待講演 I [K 棟 202 教室] 10:15-11:45

司会：山梨 正明（関西外国語大学）

百科事典的意味観から見た日本語

翔山 洋介（名古屋大学）

研究発表 II [K 棟] 12:55-14:10

A 会場 K-302 教室

司会：有田 節子（立命館大学）

3 (12:55-13:30) V テイクの再分析に関する統語論的考察

新井 文人（近畿大学）・日高 俊夫（九州国際大学）

4 (13:35-14:10) ショール形式の文法化の経路について

畠山 真一（尚絅大学）

B 会場 K-401 教室

司会：定延 利之（神戸大学）

3 (12:55-13:30) 日本語中世後期資料のトコロゲー因果性への拡大を中心に—

三浦 さつき（東京大学大学院生）

4 (13:35-14:10) 日本語における証拠性方略の通時的研究

玉地 瑞穂（静岡大学）

C会場 K-402 教室 司会：川越 いつえ（京都産業大学）

3 (12:55-13:30) 「ストレスシフト」の音声的特徴—ピッチと持続時間の分析をもとに—

田中 瑠子（大阪大学大学院生）

4 (13:35-14:10) 無声摩擦音の特性と摩擦母音—知覚的母音挿入の再検討—

松井 理直（大阪保健医療大学）

D会場 K-403 教室 司会：田村 幸誠（大阪大学）

3 (12:55-13:30) 意味構築のプロセス—realis 性と一般性のパラメター—

ルーベン ポロ・シャーク（広島大学大学院生）

4 (13:35-14:10) 時間メタファーの二重性

鈴木 幸平（関西看護医療大学）

特別研究発表 [K棟] 14:15-15:05

A会場 K-302 教室 司会：西光 義弘（神戸大学名誉教授）

宮古語池間方言の形態音韻論

田窪 行則（京都大学）

B会場 K-401 教室 司会：益岡 隆志（神戸市外国語大学）

指示詞の記述に関する一試案

金水 敏（大阪大学）

C会場 K-402 教室 司会：上田 功（大阪大学）

日本語の二重母音とアクセント

窪 蘭 晴夫（国立国語研究所）

招待講演Ⅱ [K棟202教室] 15:20-16:50

司会：龍城 正明（同志社大学）

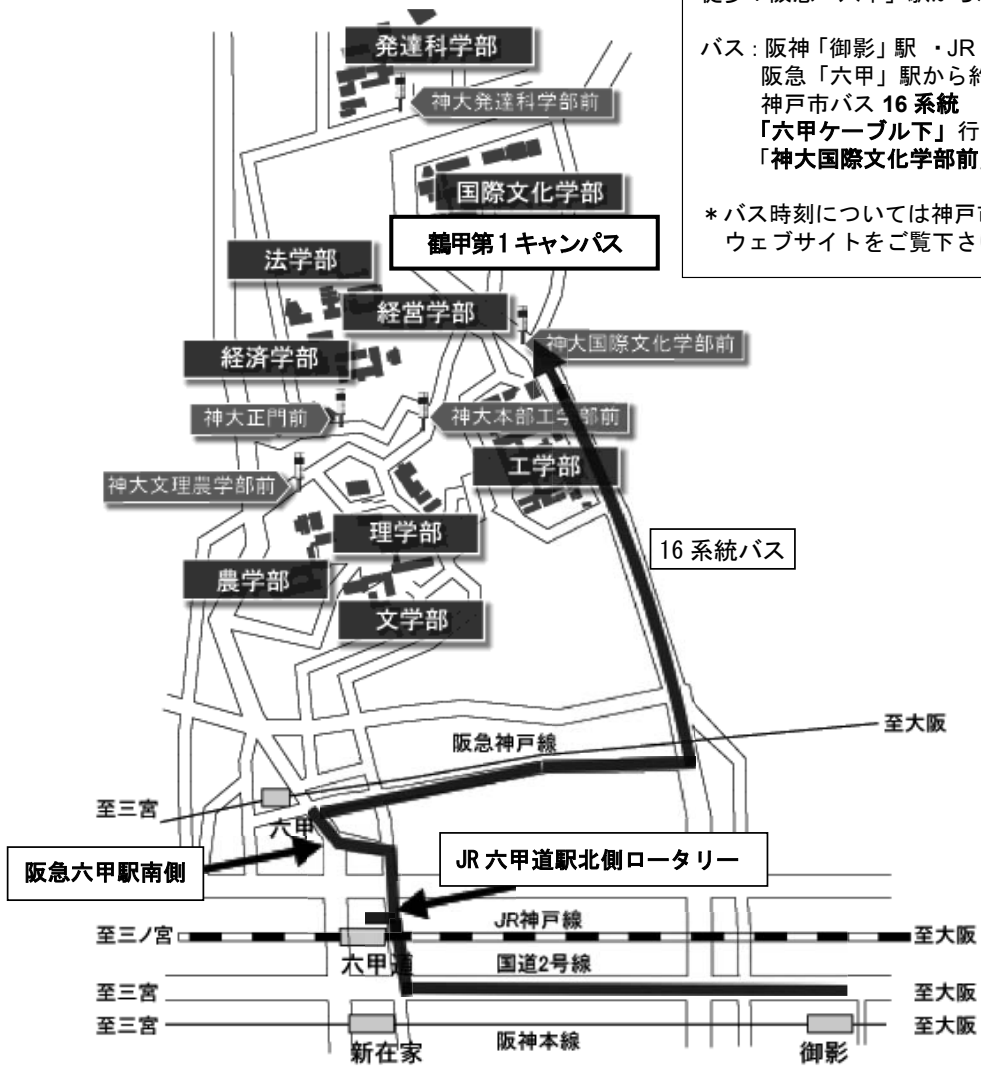
知覚動詞／叙実動詞補文の意味解釈：日本語統語構造からの考察 斎藤 衛（南山大学）

総会 [K棟 202教室] 16:50

閉会の辞 [K棟 202教室] 17:00

関西言語学会会長 龍城 正明

神戸大学鶴甲第1キャンパスへのアクセス



| | | | | | |
|--------|------------|--------|--------|---------|---------|
| 大会実行委員 | 上田 功 (委員長) | 秋田 喜美 | 有田 節子 | 大庭 幸男 | 川越 いつえ |
| | 菊田 千春 | 金水 敏 | 定延 利之 | 佐野 まさき | 嶋村 誠 |
| | 龍城 正明 | 田中 真一 | 田村 幸誠 | 鄭 聖汝 | 中井 悟 |
| | 中谷 健太郎 | 那須 紀夫 | 西光 義弘 | 長谷部 陽一郎 | 益岡 隆志 |
| | 松本 曜 | 水口 志乃扶 | 吉村 あき子 | 吉村 公宏 | |
| 開催校委員 | 松本 曜 | 水口 志乃扶 | 岸本 秀樹 | 定延 利之 | |
| 事務局 | 藤田 耕司 | 谷口 一美 | 松本 マスミ | 児玉 一宏 | 長谷部 陽一郎 |